

## 授業概要

日常のさまざまな場面でも、リーダーは存在し、また誰もがリーダーとなる可能性があります。では、どのようなリーダーが良いリーダーなのでしょう。特にビジネスにおけるリーダーは、組織の将来を左右する重要な場面で、その役割を果たすことが求められます。そこで、この授業では、リーダーの役割、環境に適合したリーダーのスタイルなど、リーダーとしての持つべき知識を習得することを目的とします。

## 授業計画

第1回	授業概要（経営心理学とは？経営心理学を学ぶ利点とは？等）と成績評価方法に関する説明
第2回	良いリーダーの事例研究 → スポーツ・ビジネス界にいるリーダーの良さを考える
第3回	リーダーの条件とは？ → リーダーの条件、資質を考える
第4回	ケーススタディー① → 「事例研究から良いリーダー像の検討」
第5回	リーダーシップに関する基礎理論① → リーダーシップの定義、その他
第6回	リーダーシップに関する基礎理論② → リッカートモデル、フィードラーモデルなど
第7回	リーダーシップに関する基礎理論③ → SL 理論、その他基礎理論
第8回	ケーススタディー② → 「リーダーシップ理論に関して」
第9回	部下をやる気にさせるには？① → ヒトの行動プロセス理論
第10回	部下をやる気にさせるには？② → 指示、命令、権限、責任などの関連性
第11回	部下から嫌われないためには？① → 認知不協和理論、その他
第12回	部下から嫌われないためには？② → 目指すべきリーダー像のあり方、ノルマ設定、その他
第13回	ケーススタディー③ → 「部下をやる気にさせるための工夫」
第14回	リーダーとしての行動（その①） → リーダーとしての会話方法
第15回	リーダーとしての行動（その②） → リーダーとしての身だしなみ（服装、色彩、その他）
第16回	筆記試験

## 到達目標

リーダーシップに関する基礎的理論から、現実的なリーダーとしての会話方法、態度、ファッション方法等に関してまで、ヒトをやる気にさせる良いリーダー（最低限として嫌われないリーダー）に関する幅広い知識を習得することを目標として、社会人となった後にリーダーとして活用できる知識と技術をマスターすることを目的とします。

## 履修上の注意

授業方法としては、アクティブ・ラーニング方法（授業初回で説明予定）を採用する予定です。この方法は、ただ授業を聴講する、またノートを取るだけではなく、自ら参加することが大切になります。初回の授業参加方法をしっかりと聞き、その後の楽しみながら、かつ効率的な知識の習得にお互いに努力しましょう。

## 予習復習

復習を重視します。復習をしっかりと行い、学んだ知識を自分の知識として活用できるようになりましょう。ただし、リーダーは、日常生活のどのような場面でも存在します。そのため、リーダーシップに関する問題や解決方法のヒントが潜んでおり、予習に関しては、「\*\*\*のような自分の行動、ヒトの行動を観察するように」など指示を出す予定です。

## 評価方法

- ・ 平常点 … アクティブ・ラーニングへの参加度合い → 30%程度(授業開始前に着席を)
- ・ ケーススタディー … 100点満点×3回程度の課題発表など → 30%程度
- ・ 第16回目筆記試験 … 100点満点 → 40%程度

## テキスト

特定のテキストは指定しません。レジュメ等を配布予定です。また読むべき参考書などは、授業ごとに指示をします。